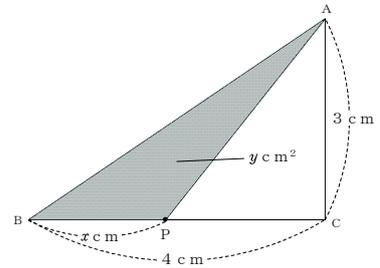


1 次関数(1 次関数と方程式)

学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

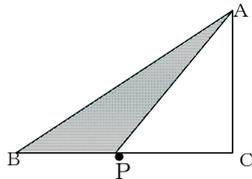
右の図のような $\angle C = 90^\circ$ の直角三角形ABCがあります。点PがBを出発して、秒速1 cmで $\triangle ABC$ の辺上をC, Aの順にAまで動きます。このとき、点PがBを出発してから x 秒後の $\triangle ABP$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とします。 $\triangle ABC$ の変化の様子を調べ説明しなさい。



次の(1), (2)について、 x と y の関係を、図や表、式に表して調べなさい。

(1) 点Pが辺BC上を動くとき

<図>



<式>

$$y = x \times 3 \div 2$$

$$y = \frac{3x}{2}$$

<表>

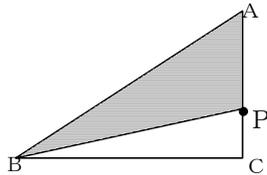
x	0	1	2	3	4
y	0	1.5	3	4.5	6

【ポイント】

- Pの位置によって、図、表、式をそれぞれかいている。
- x の変域を考慮して表をつくっている。

(2) 点Pが辺CA上を動くとき

<図>



<式>

$$y = (7 - x) \times 4 \div 2$$

$$y = 14 - 2x$$

* $BC + CA = 7$ で、 x 秒後に動いた距離は、 $x \text{ cm}$ なので、 $AP = 7 - x$

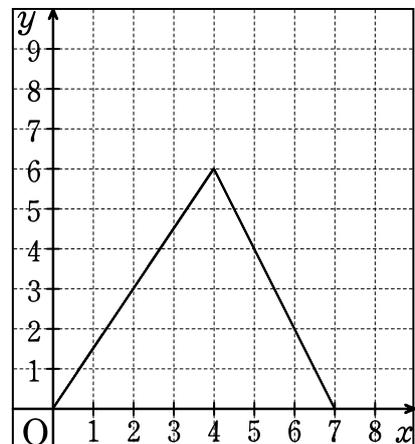
<表>

x	5	6	7
y	4	2	0

(3) (1) (2)で調べたことを基にグラフをかきなさい。

【ポイント】

- x の変域を基にグラフをかいている。
- 定規を使ってグラフをかいている。



☆図や表、式、グラフには、それぞれのよさがあります。